

東豊永集落活動センター（大豊町）

拠点施設
情報

東豊永公民館横
(長岡郡大豊町大滝498)
0887-72-0450



開設時期

平成30年2月

運営主体

東豊永集落活動センター推進協議会

構成集落

大平、大滝、高原、中内、怒田、南大王、八畝

人口・世帯数

157人・100世帯（R8.2.28時点）

地域の自慢

吉野川支流の南小川を挟み、南北に13集落から構成されている地域で、八ね・怒田地区の棚田が有名です。
稲穂が黄金色に実った秋など、季節ごとにさまざまな美しい景観を眺めることができます。

○ 地域のこれから

東豊永集落活動センターの設立以後、高齢化と人手不足により中止となっていた福寿草まつりを復活させることができました。また、地域の主な資源である森林の活用を図る農林部と、地域の若い力を発揮するアクティ부를軸に、造林事業や各種イベントを行っています。こうした活動を継続することにより、地域の魅力を次世代へ繋いでいくことを目指します。

○ 主な活動内容

〈薬草・薬木の試験栽培〉

○生薬の産地化を目指して
令和3年に小林製薬株式会社と高知県立牧野植物園と業務委託契約を締結し、薬用植物の試験栽培に取り組んでいます。
集落活動センターで管理する棚田を圃場として活用し、漢方薬の原料になる薬用植物「トウキ」ほかの試験栽培を行っています。



〈福寿草まつり〉

○「幸せを招く花」福寿草
毎年2月中旬から下旬にかけて咲き誇る福寿草を楽しむことができます。
頂上にある休憩所では、うどん、ちらし寿司、田楽の豆腐やじゃがいも、ウイナーなどが販売されます。いろいろを囲いながら、ゆったりと過ごしてみませんか？



〈アクティ部の取り組み〉

○東豊永みんなの食堂
夏祭りをテーマに、模擬屋台の体験イベントやよさこい演舞等を行い、多世代が交流できる場となっています。
○東豊永文化祭
フォトコンテストやクリスマスのリース作り体験を通して、地域の交流の場となるイベントを開催しています。



○ 活動への思い

「集落を越えて協力し助け合う力で笑顔あふれる地域に！！」を合言葉に活動を続けてきました。これからも、できることを、できる人たちで取り組んでいくことを基本的な考え方として、活動を続けていきます。 会長 秋山 譲二

